









タイトル	サクシオンタワークリーナー使用方法		
説明	サクシオンタワークリーナーの使用法です。処理流量は、フィルター1本タイプ：30～40L/min、4本タイプ：40～50L/minです。微細・軽量切屑、研磨粕、砥粒も捕捉できます。		
使用工具	エアー		
作業人数	1人	所要時間	
注意事項	・作業を始める前に必ず、MC、コンペヤの電源を切り、コンペヤが完全停止していることを確認してください。重大な事故につながる可能性があります。		
	・作業に適した格好で行ってください。また、保護帽・保護眼鏡・保護手袋・安全靴を必ず着用してください。		
	・対象液は水溶性切削液・研削液などで油性には使用できません。		
	・フィルターを取付けない状態では使用しないでください。装置破損の恐れがあります。		
	・不明な点は、弊社までお問い合わせください。（TEL：076-274-1188）		

STEP	作業内容	使用工具	注意事項
1	 <p>伸縮性フィルターがセットされていることを確認する フィルターケースのフタを開き、フィルターケース内に伸縮性フィルターがセットされていることを確認してください。確認後、フィルターケースのフタを閉じてください。</p>		
2	  <p>吸引ホースバルブを閉じる</p>		
3	  <p>ダイヤフラムポンプ出力調整バルブを閉じる</p>		

4		<p>工場エア-供給口へエア-を供給する</p>  <p>工場エア-供給口</p>	エア-	
5		<p>エア-レギュレーターで適正圧力へ調整する (0.5MPa程度)</p> 		
6		<p>清掃するクーラ-ントタンクに戻しホ-スを入れ、戻しホ-スクリップでしっかりと固定する</p>  <p>戻しホ-スクリップ</p>		
7		<p>清掃するクーラ-ントタンクに吸引ホ-スノズルを入れる</p>		
8		<p>吸引ホ-スバルブを開く</p>		

9	 	<p>ダイヤフラムポンプ出力調整バルブを少しずつ開き、循環ろ過清掃を行う 循環ろ過清掃が始まらない場合は、伸縮性フィルターやホースにスラッジなどが詰まっているか確認してください。</p> <p>スラッジなどの詰まりを取り除いても循環ろ過清掃が始まらない場合は、フィルターケースフタを開いて呼び水を実施してください。</p> 	<p>・切屑やスラッジのみを吸い上げることはできません。必ず、クーラント液との混合状態を吸引してください。</p>
10		<p>清掃が終わったら、ダイヤフラムポンプ出力調整バルブを閉める</p>	
11		<p>吸引ホースバルブを開める</p>	
12		<p>クーラントタンクから吸引ホースを抜く</p>	<p>・ホースを抜く際、ホース内に溜まった切削液を抜いてください。</p>
13		<p>クーラントタンクから戻しホースを抜く</p>	<p>・ホースを抜く際、ホース内に溜まった切削液を抜いてください。</p>
14		<p>スラッジ排出 フィルターケースフタを開いて伸縮性フィルターを取外し、捕捉したスラッジなどを排出してください。</p>	<p>・状況に応じて、伸縮性フィルターは新しいものと交換してください。</p>